

d 特集号発行

年間予定のほかに勤務評定に関する特集号を5月に発行し、広く教育関係者、教師、官公庁に配布し、正しい世論の育成につとめた。

B 年報（本書）

昭和33年度県教育委員会活動の全般をまとめて、本書とした。

1年間の本県教育の歩みを記録することにより、次年度の進歩改善に役立てるとともに、広く県下教育関係者の閲覧に供し、「教育の動き」を把握していただきたいと念願してある。

C 編集委員

月報・年報の編集委員は各課より下記のとおり1名宛委嘱され年間広報計画の遂行に当たった。

課 別	氏 名
秘 書 室	渡 辺 政 三
財 務 課	渡 辺 貞 雄
学 校 教 育 課	村 田 春 男
社 会 教 育 課	橋 本 武 夫
保 健 体 育 課	高 橋 正 俊
教育調査研究所 編集主任	吉 田 良 一

4. 報告書および資料

調査と研究の結果は前節において精しく述べてあるが、便宜上ここに一覧表として掲載する。

種 別	配布 期日	担当	備 考
診断的性格を帯びた福島県で標準化した学力検査問題の報告書 — その1 — = 国語・算数・数学 =	5月	研究	実施の便宜をはかって小3・4・5・6中1・2国・算の一切の処理を「手引」として別に発行している
資料19号 高等学校入学志願者選抜のための学力検査結果の調査報告書 — その1 —	7月	研究	
昭和32度長欠はどうなっているか	9月	調査	月報9月号に報告
資料20号 高等学校入学志願者選抜のための学力検査結果の調査報告書 — その2 —	11月	研究	
資料21号 市町村教育予算編成のために	12月	調査	
学歴からみた教員構成	1月	調査	月報1月号に報告
資料22号 全国学力調査	2月	研究	

資料号外 児童数と学級数との関係	2月	調査	
資料23号 公立学校教員構成の調査結果	2月	調査	
教 育 費 の 実 態	2月	調査	
診断的性格を帯びた・福島県で標準化した学力検査問題の報告書 — その2 — 国語学習の診断と治療	3月	研究	
非行傾向児の早期発見に関する研究の報告書	3月	研究	

5. 付属図書館

教育調査研究所の付属施設としての図書室は、昭和33年11月に、新たに出来た県立図書館内に教育調査研究所とともに移転して、12月より貸出を再開した。以前は閲覧室を設置していたのであるが、今回それを置くことができず、貸出だけにとどめている。

付属図書室は、教育研修所当時より毎年約500冊の教育図書、約200冊の教育資料を増してあり、現在は

図書 7,660冊

資料 3,000冊

の蔵書を備え、教育関係者、大学生を利用者の対象としている。とくに現場教職員の利用をも考慮して図書を購入し、貸出の簡素化につとめているので、今後利用者の増加が期待できる。

教育専門図書館として、権威ある教育図書を有していることはもちろんであるが、ことに教育資料には、文部省刊行物や各都道府県の研究要覧、広報、研究紀要、各学校の実践記録、研究物、各教科研究調査資料等があり、教育の現況を知り、研修に必要なものを整理保存し、貸出も行っている。